いわき民報
發行所 平市田町48 電381 176 1222 いわき民報社
編輯兼發行印刷人 田原登

よく當る 宝くじ
奨金をふやして 奨品全廢
1等 百萬圓
13等でも 千円
日本勸業銀行

鐵筋コンクリートで 尼子橋はほぼ完成す
渡り初めは十一月三日？

芭蕉にも歌われた由緒ある平市長橋町の尼子橋の架替工事は近代的鐵筋コンクリート製のものとし昨年十一月に着工されて以來早や十カ月を經たが、現在總工事の八割は進捗し、橋梁のガーダー（鋼板けた）と床板を取付け鐵製の高欄を設ければこれで工事は完了する筈で、大体十月下旬一杯まではかかる見込みと土木監督所の話である

同工事は橋梁だけ百四十万円、築堤、道路整備等附帶工事を入れて五百万円の總工費、長さ四十八米、幅員十一米の設計で、今の尼子橋は長さ百四十米、幅員五米五十に比較するとズット短かくなつている、同工事が完成すれば現在の內郷町の御厩部落を通ずる約四百五十米の六號國道は廢道となり市に移管することになる模様、橋名の『尼子橋』と記入してもらうべく大竹知事に依頼中で渡初めは十一月三日の佳節日をえらんで擧行したいと監督所は一應のプランをたてている

縣下隨一の折紙 泉農協組を表彰
來る九日 中央金庫仙台支所で

農林中央金庫仙台支所では九日同所に昭和二十五年度農家奨金對策運動に成績の優秀だつた東北地方の農業協同組合を表彰することになつているが、泉村農協組がこの榮譽に浴すことになつた、郡下では同協組だけで當地方でも鼻高々—同協組（組合長江尻利雄氏）は昭和二十二年發足、當時は會員六百七十九名で出資一口百円で總資本金が九万円であつたが、その後組合員の農村恐慌に對する積極的な自覺運動から農村經濟の合理化を計るたくましい活動がたゆまなく續けられ資本金は七倍に及ぶ六十三万円に增額、農家貯蓄も一千二百万円にのぼる優秀な成績をかち得たもので、その增加率は縣下一という精進振りである

經濟委一行 七日小名濱へ

縣會の經濟委員一行は七日小名濱に來町、日本水素煙害耕地並に縣水產試驗場及び水產金融狀況を視察する

二中運動會 來る十日

平第二中學校では來る十日運動會を開催するが同六日には豫行演習を行う

技能教練大會開く 內郷鑛で

常磐炭鑛內郷鑛では四日午前七時四十分から綴鑛で技能教練大會を開催、一チーム五人五チームに分れ掘進、枠入技術、出炭數量を競い採掘教練を行つた結果一等內郷本坑、二等綴坑、三等一坑（住吉）四等川平坑、五等二坑と決定し午後二時半終了した

供麥懇請の旅へ 十日 縣の廣報車來平

縣の廣報車が供麥懇請の旅にやつてくる—平市には十日午後五時半ころ到着するが午後六時から一時間神谷小學校、七時から一時間は飯野小學校で供麥懇請の話、次にレコード演奏、レクリエーション等が行われるが午後一時から一時間半は平窪の第四小學校で『レコードと映畫の夕』が催される

小名濱水產加工協組結成

小名濱町の水產加工屋さんを以つてこの程小名濱水產加工協同組合を作り認可申請を行つた、役員は次の通り

△組合長鈴木傳兵衞△專務理事小野忠春△理事馬上興八、丹野俊夫、小野昭吉、稻葉實、川村儀三郎、△常任監事平野直康△監事皆川

供麥割當 植田町で

植田町區內にかける本年度の大麥供出割當數量は前年度に比し五割增となつて居り四日町役場にかて各地組合長會議を開き左の如く供出割當を決定した、總數量は五万五千六百二十貫內譯は左の通り（單位は貫）

小名田一二二四、七〇〇金畑四一三、一〇〇北台町七二七、四〇〇南台町九三、七〇〇本町一、二五一、三〇〇上町一、五二〇、六〇〇天神町五九二、五〇〇月山下一、四二一、六〇〇後田五、六九二、〇〇〇仁井田第一七五九、七〇〇第二一五九四、五〇〇第三五三四五〇〇中ノ目一、九〇六、八〇〇高倉第一、六一一、七〇〇第二七二六、二〇〇江畑上一、四〇一、七〇〇中六四四、六〇〇下七一七八〇〇添野第一、〇三一六〇〇第二四八五、六〇〇第三、九〇七、九〇〇第四七八九、五〇〇石塚上八七五、五〇〇下八七八、一〇〇東田鹽田一、一八四、一〇〇鹽下一、二一八、七〇〇原前五六六、八〇〇佐糠滋川四六〇、九〇〇上三、八六四、八〇〇台一、六〇〇三、三〇〇下六、八五四、七〇〇岩間東一、四〇七、七〇〇西一、五五三、七〇〇小濱白四、九八四、九〇〇諸一二、三七七、三〇〇諸二五、一〇〇開拓九四、四〇〇其他一五、五〇〇

困難な點協議 九日PTA連合會運營協議會

郡市PTA連合會のPTA運營研究協議會は九日午前九時半より小名濱町第一小學校講堂に約五百名の關係者が參集して開き同校PTA評議員會の實際見學並にPTA運營上困難な點について協議することになつている

魔のプール埋立て 消防と一般が協力

平市鎌田町夏井川河畔にある魔の水溜りシンタンプールの埋立工事は市消防團員七十名が朝八時ころから消防署、地元鎌田町、六、七丁目の有志約百三十余名も協力、母子寮の婦人たちも混つて汗水たらし乍ら作業に從事、發標には朝早くから線香がたかれ、男子は裸で水中作業をするという鉈斗振りで川沿いにある小さな土堤を切り崩して埋沒、午後までに完了一般市民の感謝の的になつている

税法說明會

地方税法の改正に關し植田町役場では近郷三十二の部落に三日から四日間係員を出張せしめ趣旨徹底の說明會を行う處があつた

傳染病 又も平市內

に三名の傳染病患者が發生それぞれ隔離された

◇五日新川町二七大和田賓雯ナッ子（三〇）さん疑似赤痢
◇正月町九鈴木義夫三女節子（七つ）ちゃんは疫痢
◇四日仲間町四〇猪狩まつ長男勝男（一二）君は疑似赤痢
◇湯本町大字水野谷字龍ケ澤四〇選炭夫星野幸一さん（二三）は四日疑似赤痢と決定、隔離

傳染病の發生期に 保健所の電話不通で非難さる

傳染病の流行期に入つて以來今年の發生率は例年より上回り關係者の注目を惹いている折も折、防疫陣の元締を一手に引受けている平保健所を同所の小名濱分室が同時に六月一日から電話の通話止めとなり各町村當局は勿論一般地方民を面喰わせている、特に防疫などは一刻も早い迅速さが必要とされている時でもあり肝心の電話が話せないとあつては大きな問題だと郡部の關係者はブンくしている、右について平保健所では次の如く語つている

豫算の關係で八月中不通でしたが去る二日から開通しました

一等は狸 懸賞盆踊り

小名濱レクリエーション協會主催、小名濱臨港鐵道後援の懸賞付假裝盆踊大會は二日夜小名濱臨港驛前で行つたが入選者は次の通り（氏名は不詳）

【個人】△一等『狸』（千円）△二等『商賣繁昌』（五百円）【團体】△一等『二人の酋長』（酒二升と五百円）△二等『三人の富山の藥賣り』（酒一升と五百円）

橋梁眞二つ 負傷七名

三日午前十一時頃川前村大字川前字宇根尻地內の夏井川にかかつてる宇根尻橋（長さ五一米、巾三・七米）が突然中央から强音と共に眞二つとなつて崩れ落ち、橋梁修理作業中の三阪村差鹽農齊藤カネヨさん（二〇）同草野ハルヨさん（五四）同平山德一さん（二一）ら三名は大腿部骨折その他全治二カ月の重傷、又同村農鈴木一美さん（二一）同草野止さん（二二）は全治二週間、同村熊谷忠一さん（五〇）同佐藤松美さん（二五）は全治一週間の輕傷を負つた平地區署渡邊司法主任らが直ちに現場に急行、原因調査の結果橋脚が腐つたためと判明した、同橋は昨年七月に完成したが本年八月五日の風水害で相當に破損、三阪村差鹽部落で修理工事を行つていたものであつた

懲役何れも十カ月 火藥泥の三名に求刑

江名町大字下神白字舘の腰土工奥平賀男（一八）生田目三四郎（二二）加納昭一（二〇）横山龍夫（一九）に係る窃盜及火藥取締法違反事件の公判は四日平簡裁で吉井判事係り中村檢事立會で開廷、全被告に懲役十カ月の求刑があつた、奥平は生田目と共謀で江名町三崎地內の酒井建設工業株式會社小名濱出張所（管理者佐久間清明）の火藥倉庫より火藥類二箱（一万四百円相當）を窃取し、更に奥平は加納、横山と共謀で四月十二、三日頃同様火藥類二箱及雷管八箱（一万四千九百円相當）を窃取したるもの、奥平は犯行の三月當時は右會社の火藥係勤務であつて、磐南鐵道の工事に從事していたが磐南鐵道は酒井建設工業（田中留次）に工事金を支拂わなかつたために酒井工業でも工夫の賃金未拂いとなつていたために生活に困窮した爲の犯行であると主張したが以前にも奥平等と同じく同場所よりの火藥窃盜で現在保釋中の者が十數名居る

送電線盜難 配電會社の

去る八月十日から九月四日までの間に鹿島村松久須根地內で東北配電所有の豫備送電線七ミリ銅線八十米もの三本が盜まれ湯本町署に屆出た

白米二斗盜難

內郷町白水字入山農若松利重（六五）さん方では三日夜白米一斗千三百円相當を盜まる

天眼鏡

▼燒酎一合五十円、二級酒一合七十円、左黨を大いに喜ばしたが、原價四十五円の燒チュウ、を五十円に賣り、六十四円の清酒七十円では二割の税金は勿論、利益もない計算▼これで商賣するのでは安い闇酒を賣るか、乃至は脱税疑い無しと斷定、こんな競争しては、お互いに共倒れだと平飲食店が自粛申合せをした、せち辛い世の中とは成つたが、相互扶助の社會組織は破壞したくないもの▼酒の場合は品が多くて買手が減り、安い闇酒が横行しているから最低値の自粛が必要となつた、逆に、人爲的に吊上げられた品々の、高値を押える自粛の聲も聞きたい

天気予報 五日

【今晩】北よりの風、晴れ後曇りの天氣一時俄雨【明日】北よりの風、晴れ後曇りから次第に曇勝ち、海上は今明日はおだやか明後日頃からウネリが出るから漁船は御注意

荊妻まつ儀病氣のため東京都立豐多摩病院に入院加療中の處藥石効なく九月四日午前二時四十五分永眠致しました こゝに生前の御厚誼を深謝し略儀ながら紙上をもつて謹んで御知らせ申上げます
追つて葬儀は九月七日午後二時自宅出棺市內性源寺に於いて執行いたします
昭和二十五年九月五日
平市中町二三
夫 坂本浩志
嗣子 坂本剛
親戚總代 小泉喜之

ちらし壽司始めました
【出前迅速】
平市三丁目 電五七五番 玉壽司

店舗 居抜きのまゝ讓度
場所 三丁目南裏 間口二間 奥行二間 水道電氣瓦斯の設備あり 價格は面接の上御相談に應じます
電話九一五番へ

謹告 このたび當旅館は衞生施設優良なるものとして縣知事賞を得、表彰を受けました。これはひとえに皆様の御ひいきの賜物と感謝致し厚く御禮申上げます。何卒今後共よろしく御引立の上御利用の程御願い申上げます。
旅館 末廣 平市田町 電四二一

看護婦急募
有資格者 身元確實な方
姓名在社

競賣公告

一、財産の種類
（1）一般物件 金庫（三號、五號）卓上電話器、交換台、英文タイプ、變壓器、邦文タイプ、磁石式電話器、擴聲機、手提金庫、輪轉印刷機、木製診療台、机、椅子、貨車検量器、濕分測定器
（2）分析用機器 乾燥器、電流計、マーラー式熱量計、高溫度計、積算電流計、交流電流計、カロリー用ポンプ、化學天ビン、コークス試驗用フルイ、カスケードデシケーター、比重測定器、其の他
一、財産の所在場所 平市堂根町九番地
一、入札受付期間
（1）一般物件 九月八日自午後一時至午後五時
（2）分析用機器 九月九日自午前九時至正午
一、入札受付場所 配炭公團清算事務所東京支部平出張所 平市堂根町九番地
一、入札區分 分割一件毎
一、入札保證金 入札金額の百分の五以上
一、下見期間 九月七日自午後一時至午後五時 九月八日自午前九時至正午迄
◎注意 競賣財産の詳細及び入札心得は當平出張所宛御問合せ被下度 平市堂根町九番地
配炭公團清算事務所 東京支部平出張所

味覺の秋に 豊松のコロッケを！（七円五〇）
平一丁目 中央通

平泉の中尊寺を訪ねて（下）

鈴木光四郎

經藏

金色堂の西北に經藏がある。天仁元年（西暦一一〇八年）淸衡が建立したもので始めは二階造りであったが上層を燒いたので現在の建物は下層の部分で金色堂と共に建物で國寶指定になっている。三種一切經三千卷を所藏している。藤原三代何れも佛敎を深く信仰し宋で出版した一切經を取りよせ紫紙に金銀泥で寫したもので箱と共に全部國寶に指定されている。文部技官の田山信郎氏は修理工數名をつれて文部省の豫算で修理中であった。田山氏の話によれば、この一切經は日本に於ては中尊寺と高野山金剛峰寺の二ヵ所にのみ保存されているが、宋から九州福岡を經て遠隔の地平泉に移入された。この點から見ると藤原氏の權力と財力とは如何に强大であったか又文化を移入するについて如何に熱意を有していたかが想像され賴朝が藤原氏の存在を許さなかったことが理解されるのである。田山氏は更に文化とは文化を移入する努力そのものに價値があるのではないかと申して居られた。

金色堂と白水阿彌陀堂

内郷の白水にある國寶阿彌陀堂には次のようなことが傳えられている。陸奧權守平安忠の長子、則道は父との不和のため奧州の平泉に下って藤原氏に寄寓した。その後、則道は淸衡の養女德姬を妻として寛治年間（西暦一〇八七年）以後岩城氏を名乘り磐城領支配の許を得た。則道の死後德姬は入道し德尼と稱して亡夫の冥福を祈るために永曆元年（西暦一一六〇年）白水の地に金色堂を模して阿彌陀堂を建立したと云われている。而もこれは單なる傳說とは考えられない。それは阿彌陀堂は金色堂と比較するとき堂の型、須彌壇、内陣四本柱、佛像の配置、天井など同じ藤原文化の流れをくんでいることは國寶指定によっても明かである。更に阿彌陀堂に唯一枚殘る欅の板木には般若心經の經文があり、その終りに『尼板藤原女』とあることから見て藤原氏に關係の深い女性によって建立されたことが考えられるのである。以上のように白水の阿彌陀堂は金色堂より約四十年後に建てられたものとも想像される。又德尼は故郷平泉を忘れがたく、平と白水に別けてこの地方の地名とし、尼子橋を架して里人の交通を便にしたとも傳えられている。

平泉と「奧の細道」

俳人松尾芭蕉は元祿二年（西暦一六八九年）四十六才の頃平泉を訪ねたが當時の模樣を『奧の細道』に次のように書いている。

平泉に至りては、兼て耳驚かしたる二堂開帳す。經堂は三將の像を殘し、光堂は三代の棺を納め三尊の佛を安置す。七寶散りうせて珠の扉風は破れ、金の柱霜雪に朽て既に頽廢空虛の叢と成るべきを、四面新に圍ていらかを覆い、風雨を凌ぐ暫時千歲の記念とはなれり

五月雨のふり殘してや光り堂　芭蕉

三代の榮よう一睡の中にして大門の跡は一里こなたに有、秀衡が跡は田野になりて金鷄山のみ形を殘す。先高館にのぼれば北上川南部より流るる大河也。衣川は和泉が城をめぐりて高館の下で大河に落入泰衡等が舊跡は衣が關を隔て南部口をさし堅め、えみしをふせぐとみえたり、さても義臣すぐつて此城にこもり、功名一時の叢となる、國破れて山河あり、城春にして草靑みたりと、笠打敷て時のうつるまで泪を落し侍りぬ

夏草や兵どもが夢のあと　芭蕉

この二つの句と『國破れて山河あり』の句は有名であって金色堂を建立してから六百年後に平泉を訪れた芭蕉の旅日記は中尊寺の模樣をそのまま描いているように思われてならなかった。

北上川から東稻山を臨んで

義經が打ち死にした高館に登ると眼下には雄大なる北上川が流れ左手に見える衣川は北上川に注いでいる。遙か雲をいただいて東稻山が聳えている。このあたりは詩人石川啄木、宮澤賢治が生れた所であるが、この美しい環境のもとに於てこそ情熱の詩人が育くまれだものであろう。山河は美しく昔のままであるが藤原四代の榮華の跡は夢のように淡く八百年の歷史を物語っている。行き交う人々も情にあつく素朴そのものである平泉を訪れた人々はいつの日にか再び訪ねたいと希う者は私一人ではあるまいと思われてならなかった。平泉方面の見學を讀者諸氏におすすめして私の稿を終る次第である。

昭和二十五年八月二十五日記

平三小は六教室増築

四小通學には變更なし

平第三小學校は六敎室を增築することになり過般の市會で總豫算三百五十万円（敷地七百坪の買收費も含む）で本年度分百六十八万円が可決され同校東側七百坪の敷地買收（地主百澤商店）に對する交涉が進められている增築工事は現校舍の東側に二敎室と北側の二階建に四敎室をそれぐ增築しこれにより現在敎職員室が廊下を利用して特別敎室一敎室（唱歌室）を殘し他の二十六敎室（千四百七十三名）を全部普通敎室にあて一敎室平均五十五名多いのは六十八名で理想の五十名程度よりはるかに超過しているところからこの增築で大体一敎室五十名程度になる計畫で三十敎室を普通敎室にあて三敎室を特別敎室と敎職員室にあてることになったわけである

去る四月同校では收容兒童が超過して大工町、四、五丁目白銀町、鐵道官舍方面からの通學生二百五十名を四小に切替え一時父兄間に問題を起したが增築することによってもと通りにするわけでなく、ただ市當局では市内の全兒童數五千八百三十六名を六つの小學校にそれぐ收容し飯野と神谷の小學校をのぞいて他は全部ギリぐの線で收容している狀態である、今後新入學生の增加を憂慮して市内にもう一校新築すべきだとの聲も擧っている＝既報四敎室增築は誤り

八業者表彰式

既報＝平市田町中陽館など八業者の表彰式は五日午前十時より平保健所々長室で行なわれた

活潑な質疑應答展開

新鑛業法案等の公聽會開く

新鑛業法案並に採石法案の公聽會は二日午後三時半から衆議員通商産業委員會の中村、神田兩代議士、通産局鑛山部松田課長、多田炭政課長、藤沼、大國事務官らの來平、東部石炭協會會議室に同協會代表、炭鑛關係町村長、地方事務所、炭鑛經營者、茨城採石組合連合會代表者ら約六十名參集のもとに開催、鈴木平石炭事務所長、神田代議士からそれぞれ同會の開催の挨拶あって大國事務官から公聽會内容の說明あり、懇談に入ったがそれぞれ鑛業權、租鑛權、土地の使用並收用、鑛害賠償等の問題に就き活潑な質疑應答が行われ特に石炭協會からの要求事項の提示もあって午後六時閉會、視察員一行は翌三日常磐炭鑛の坑外施設を視察午前十一時三十六分發下りで仙台向け出發した

郡下中學校水泳大會

九日開催

磐城スポーツ連盟磐高共催郡下中學校水泳大會は來る九日午前九時から磐高プールで開催されることになった、向作年の大會參加校は三十一校中八校で今年は赤井一中の申込があるだけなので參加申込を希望している

農休日は第三日曜

大野村生活改善同盟を結成

大野村では今回生活改善同盟會を結成、村長西山惠一氏を會長として農村の舊來の風習を改善し合理的な生活を實踐するため八月から實施に着手した、生活改善實踐事項として冠婚葬祭其の他如何なる場合でも集合時間を確守し擧式は簡素嚴粛に行い贈答品は原則として廢止する、結婚の場合は結納品は有り合せのものとして新品は一切おくらない箪笥一棹又は洋服箪笥一棹、鏡台、針箱、蒲團一組の四點以内に留める事等七項目、葬儀は出棺は午後一時として休憩所での食物は接待しない事香奠は近親者以外は五十円以内とし香奠返しは一切しないで葉書で禮狀を出す事等の五項目を、更に一般生活については、日常生活は分度の生活をする事、各種の集會には必ず時間勵行出席の事、台所の改善をはかる事、毎月第三日曜日を農休日とする事等を制定した

大人も及ばぬ緻密さ 『磯隱れ蟹』の研究

植田町小學校の永井淳君

暑中休暇中各校の生徒及び兒童等は植物、動物昆虫其他科學的にいろいろな面に亘って調査研究が遂げられ其成果たるや實に見るべきものがあったであろう、植田町でも小學校六年生の永井淳君（一二）は『磯隱れ蟹』の棲息狀態を一心不亂に調査研究を進めた、それはまだ半ではあるが其調査振りは大人も及ばぬのみか理科知識者も顏負けすると云う周到なもので鬼才的少年だと激賞されている其記錄によると磯隱れカニは砂濱に棲み大体二、五センチから三センチ縱二センチから二、五センチ、長徑三センチ程度で彼の唯一の武者は爪で此の爪をもって砂を掘り出して深さ三、四十センチのヵ所を我が家として棲息しているそして小虫、羽根虫等を常食としている、又穴の掘り方、人間が來た場合逸早く身を隱す事やら微に入り細に亘って眞摯に研究が續けられたのであるが、今後は牝牡等の同居棲息其他に就て完璧の研究を遂げると非常な張り切り振りであったカニ種類は百五十余種と言われる

夏休みの出來事 繪日記に

洋平君の傑作

泉小學校では暑中休暇中兒童の作品展示會を開催後去る三十日優良作品に對し賞狀授與式を行った入賞者は左の通り

一年臆洋平外四名、二年才木公代外二名、三年山中博章外二名、四年志賀久美子外三名、五年小野昌子外二名、六年寺坂淳子外二名

内一年生の臆洋平君の夏休みの友（作品）は全國にも稀な傑作品と云われ樋口校長先生は心から感嘆推奬している、それは洋平君の父君は元參謀大佐の要職にあり復員後泉村で醬油醸造業を營んでいるがお母さまの悦子さん（二七）は和歌に趣味深く又文才家であり、且つ達筆家でもあり、いとし我が子の敎育に關しては一入の力の入れ方をしている結果で夏休みの友繪日記に一日も缺かさず其日の出來事を（繪日記）に實に面白く表現したものである、母悦子さんの合作の一節に『まなびの舍に數へをうけてはや四月のび行く吾子のいとし』尙後尾には子供の健康に留意を排い母子合作による製作慾の向上顯著なものがあったと云う感想文が綴られるなど子を思う親心の慈しみの點、此の繪日記を閲讀し誰もが感激せぬものはないほどで此の優良合作品に對し樋口校長は

「垂乳の母のねがいも添えて書きし幼な繪日記讀めど飽かなく」

と一首を作りお母さんの深い思いやりに感謝しましたと付記されていた

相談室

法律税務、經濟、職業等々どんな事柄でも、それぐ專門家の意見を聽し、親切に御回答申上げます

看護婦を志望

私は新制中學を出てから醫院に一年半勤務している者ですが看護婦になるにはどうしたらよいか又國家試驗を受けるにはどうしたらよいのかお知らせ下さい（四倉鈴木ちよ）

回答　看護婦には甲種、乙種の二種があり甲種は高女及專門學校三年を卒業し國家檢定試驗に合格した者で乙種は新制中學を終了し專門學校二年を卒業國家檢定試驗に合格した者を言うのですが、貴女は現在見習看護婦で法規上看護婦の資格を得るには專門學校を卒業し檢定試驗を受ける外に方途はなく、看護婦になるには結局看護婦學校に入學し貴女の場合には乙種の檢定を取ることになる譯です、しかしここ一、二年は舊制度の檢定もありますが舊制度による看護婦學校一年を卒業した者が受驗資格者になるので畢竟貴女は一日も早く專門學校に入り資格を得てから檢定試驗なり國家試驗を受ける外方法がないことになるのです

（平助産婦看護婦學校　淸野きよ）

ラジオ

JOCP JOHQ 【6日】ローカル 郡山放送

前七・一五　心の灯『われ深く汝らを敬う』柏森常磐線本門佛立宗遠泉寺住職

後五・一五　子供の時間『童話お月さんの卵』小原憲三

後六・三〇　家庭と婦人『九月の家庭ごよみ』渡邊キミ

茶皿

自轉車の相乘りが非常に多く内郷町署では嚴重な取締を行っている矢先、赤井村塚ノ町草野富治（二三）は二日夜八時半ころ湯本町傾城靑田某女（一八）を乘せ、燈籠流し見物と洒落込み圖々しくも同署の前をかすめ通ろうとしたところを御用となり大目玉を喰った

文豪マーク・トウエーン不朽の名作『王子と乞食』の映畵化成る！
放浪の王子
6日より5日間
エロール・フリン　クロード・レインズ　マウチ双生兒兄弟
聚樂館

時計の御用は
正確で安いと
定評のある誠光堂へ
修理は迅速丁寧
平市銀座街電988

胃腸
内科　胃腸科　呼吸器科　放射線科
松村鐵郎
平市南町　電一〇七
松村医院

外科
外科一般　整形外科　性病科　皮膚科　肛門科
松村亨

本場自慢　牛豚肉
【夜も營業】
第一綠屋　第二綠屋
電794　電539

打綿の好季節!!
◎電話四二二番へ…
早速參上致します
スズキ製綿店
平市新川町
工場　平市古鍛冶町

秋の背廣
替ズボン
【新型入荷】
盛高屋
平市中央通　平市銀座街
電1093